

特別支援教育コース 平成30年度修士論文発表会3

日時:平成30 年9月1日(土) 8:55～15:10(予定)

場所:特別支援教育実践研究センター2階研修室

1. 口頭発表

8:55-9:00 開会の挨拶(笠原先生)

No.	発表時間 (発表7分)	氏 名	論文題目	担当教員
1	9:00-9:07	安立 知洋	新任期の肢体不自由特別支援学校教員の自立活動における困難さと学びに関する調査研究	笠原
2	9:07-9:14	神喰 由紀子	新潟県中学校・高等学校における発達障害のある生徒への合理的配慮に関する調査研究	河合
3	9:14-9:21	笹川 美智	通常学級に在籍する児童のADHD 特性と実行機能及び適応行動との関連	池田
4	9:21-9:28	佐脇 由佳子	中学生を対象とした多感覚構造化アプローチによる英語音韻意識の指導が英単語読み能力に及ぼす影響	池田
5	9:28-9:35	武田 典子	知的障害児のリズムパターン同期におけるテンポの影響	村中
6	9:35-9:42	中釜 美咲	重度・重複障害児とのコミュニケーションにおける教師の読み取りとその活用に関する調査研究	笠原
	9:42-9:57	休憩		
7	9:57-10:04	野口 真衣	学習障害児に対する漢字の読み書き指導の事例的研究	八島
8	10:04-10:11	久野 智宏	自閉症スペクトラム障害と知的障害のある子どもの相互交渉における援助行動	村中
9	10:11-10:18	引場 陽子	通級担当教師に対する個別の指導計画作成支援の実践的検討	藤井
10	10:18-10:25	和田 智秀	児童の認知特性を踏まえた学習支援に関する事例的研究	池田
11	10:25-10:32	神戸 昂多	家庭における自閉症スペクトラム障害児の要求行動の形成	村中
12	10:32-10:39	楠浦 舞子	居住地校交流における活動内容の実態と内容設定プロセスに関する調査研究	笠原
	10:39-10:54	休憩		
13	10:54-11:01	永井 桃代	視知覚認知に困難を有する児童を対象とした漢字の書き指導に関する事例的研究	八島
14	11:01-11:08	中上 ほなみ	聴覚障害幼児の語音聴取に発話速度と読話が及ぼす影響について	小林
15	11:08-11:15	橋本 真央	新任期通級担当教師の特別の指導に対する意識に関する研究	藤井
16	11:15-11:22	菱 拓夢	脳室周囲白質軟化症(PVL)を有する児童・生徒の読み能力に関する研究	小林
17	11:22-11:29	福田 幸久	ASD者における向社会的道德判断に関する調査研究	八島
18	11:29-11:36	佐藤 懸斗	視覚障害児の美術教育における触る鑑賞の評価	佐藤

2. ポスターセッション 時間:13:00～15:00 会場:特別支援教育実践研究センター

前半:13:00～14:00 発表番号奇数の者 後半:14:00～15:00 発表番号偶数の者

3. 講評(笠原先生) 時間:15:00～15:10

問い合わせ 特別支援教育コース 佐藤研究室 025(521)3379 smasaaki@juen.ac.jp